

港湾整備事業

RUMOI DEVELOPMENT & CONSTRUCTION DEPARTMENT

道北地域における地域産業の発展と、地域の生活基盤を支える整備を、留萌管内4港湾において進めます。

重要港湾である留萌港では、物流の効率化を図るため、時化時の港内静穏度向上を目指した防災・減災対策として防波堤等の整備を行います。

地方港湾では、地域の主要産業を支えるため、増毛港において港湾利用の安全性向上を目指した防災・減災対策として防波護岸の整備を、羽幌港において荷役の効率化を目指した小型船溜まりの整備を、天塩港において船舶航行の安全性向上を目指した防波堤等の整備を行います。



留萌港外港地区 南防波堤改良 整備状況



天塩港本港地区 西外防波堤 整備状況

港湾整備事業の概要

港 湾 名	地 区 名	事 業 の 概 要
重 要 港 湾	留 萌 港	外 港 地 区 南防波堤改良
		古 丹 浜 地 区 水深10m航路
地 方 港 湾	増 毛 港	本 港 地 区 北防波護岸改良
	羽 幌 港	本 港 地 区 水深4m物揚場改良
	天 塩 港	本 港 地 区 水深6m航路、西外防波堤

水産基盤整備事業

RUMOI DEVELOPMENT & CONSTRUCTION DEPARTMENT

留萌管内の第3種及び第4種漁港は、日本海有数の好漁場である武蔵堆の近傍に位置し、刺網やエビ籠などの地域沿岸漁業、周辺海域で操業する道内外からのイカ釣り漁業の生産・流通拠点として重要な役割を担っています。また、道内はもとより国内へのホタテ種苗の供給や韓国等で高い需要のある活ホタテガイ輸出など、我が国の水産業の競争力強化に貢献しています。

このことを踏まえ、令和5年度は「水産業の成長産業化に向けた拠点機能強化対策」及び「持続可能な漁業生産を確保するための漁港施設の強靱化・長寿命化対策」を重点的に推進します。

苫前地区では、漁業活動の安全性を確保するための航路の浚渫を行います。

遠別地区では、漁業活動の安全性を確保するための防波堤の整備を行います。

留萌管内地区では、漁港施設の長寿命化を図るため、苫前漁港において防波堤や航路の補修を行います。



【留萌管内地区】苫前漁港東防波堤 補修状況

水産基盤整備事業の概要

事 業 区 分	地 区 名	事 業 の 概 要
特定漁港漁場整備事業	苫前地区 (第3種苫前漁港)	水域施設：水深4.5m航路
	遠別地区 (第4種遠別漁港)	外郭施設：南防波堤(改良)
	留萌管内地区	【苫前漁港】 外郭施設：東防波堤(補修) 水域施設：水深4.5m航路(補修)